

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成26年11月6日(2014.11.6)

【公開番号】特開2013-94357(P2013-94357A)

【公開日】平成25年5月20日(2013.5.20)

【年通号数】公開・登録公報2013-025

【出願番号】特願2011-238840(P2011-238840)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 Z

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

【手続補正書】

【提出日】平成26年9月24日(2014.9.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

主として遊技の進行に関する制御を行う主制御装置と、
主制御装置から送信される情報に基づいて、主として演出に関する制御を行う副制御装置と、を備え、
前記副制御装置は、
前記主制御装置から送信される情報に基づいて、演出内容を決定可能なメイン制御部と

前記メイン制御部から送信される情報に基づいて、前記メイン制御部で決定された演出内容を実行させるサブ制御部と、を備え、
演出の表示を行うための第一の情報、及び、音声の出力を行うための第二の情報があり

前記メイン制御部は、前記サブ制御部に所定単位で情報を送信するように形成され、
前記サブ制御部は、
前記メイン制御部から送信された所定単位の情報を受信記憶領域に記憶し、
前記受信記憶領域に記憶された所定単位の情報を組み合わせることによりコマンドを構成し、

構成されたコマンドに対して第一の情報に関するコマンドであるか第二の情報に関するコマンドであるかを判別し、第一の情報に関するコマンドであると判別したときは第一の記憶領域に記憶し、第二の情報に関するコマンドであると判別したときは第二の記憶領域に記憶するように形成され、

遊技機の電源が投入された状況下において、前記メイン制御部は、前記サブ制御部にリセット信号を送信し、前記サブ制御部は、前記リセット信号を受信したときには前記第一の記憶領域及び前記第二の記憶領域をクリアし、所定のメモリ上に常駐させておく常駐データの転送を開始し、

前記メイン制御部は、電源が投入された場合の前記サブ制御部の起動を監視し、前記サブ制御部が正常に起動したことを検出したときには前記第二の情報を前記サブ制御部に送信し得るように形成され、前記サブ制御部における前記常駐データの転送が終了したことを検出したときには前記第一の情報を前記サブ制御部に送信し得るように形成されている

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

下記の発明は、上記した各目的を達成するためになされたものであり、各発明の特徴点を図面に示した発明の実施の形態を用いて、以下に説明する。

なお、下記の請求項 1 の発明は特許請求の範囲に記載する発明であり、参考発明と第 1 乃至第 3 の発明は特許請求の範囲に記載しない発明である。また、符号は、発明の実施の形態において用いた符号を示し、本発明の技術的範囲を限定するものではない。

（請求項 1 の発明）

請求項 1 の発明は、主として遊技の進行に関する制御を行う主制御装置 101 と、主制御装置 101 から送信される情報に基づいて、主として演出に関する制御を行う副制御装置 102 と、を備え、前記副制御装置 (102) は、前記主制御装置 (101) から送信される情報に基づいて、演出内容を決定可能なメイン制御部 (102A) と、前記メイン制御部 (102A) から送信される情報に基づいて、前記メイン制御部で決定された演出内容を実行させるサブ制御部 (102B) と、を備え、演出の表示を行うための第一の情報、及び、音声の出力を行うための第二の情報があり、前記メイン制御部 (102A) は、前記サブ制御部 (102B) に所定単位で情報を送信するように形成され、前記サブ制御部 (102B) は、前記メイン制御部 (102A) から送信された所定単位の情報を受信記憶領域に記憶し、前記受信記憶領域に記憶された所定単位の情報を組み合わせることによりコマンドを構成し、構成されたコマンドに対して第一の情報に関するコマンドであるか第二の情報に関するコマンドであるかを判別し、第一の情報に関するコマンドであると判別したときは第一の記憶領域に記憶し、第二の情報に関するコマンドであると判別したときは第二の記憶領域に記憶するように形成され、遊技機の電源が投入された状況下において、前記メイン制御部 (102A) は、前記サブ制御部 (102B) にリセット信号を送信し、前記サブ制御部 (102B) は、前記リセット信号を受信したときには前記第一の記憶領域及び前記第二の記憶領域をクリアし、所定のメモリ上に常駐させておく常駐データの転送を開始し、前記メイン制御部 (102A) は、電源が投入された場合の前記サブ制御部 (102B) の起動を監視し、前記サブ制御部 (102B) が正常に起動したことを検出したときには前記第二の情報を前記サブ制御部 (102B) に送信し得るように形成され、前記サブ制御部 (102B) における前記常駐データの転送が終了したことを検出したときには前記第一の情報を前記サブ制御部 (102B) に送信し得るように形成されていることを特徴とする。

（参考発明）

参考発明は、周囲に複数の図柄 51 を付した複数の回転リール 25 と、回転リール 25 の回転を開始させるためのスタートスイッチ 37 と、各回転リール 25 の回転を停止させるためのストップスイッチ 38 と、主として遊技の進行に関する制御を行う主制御装置 101 と、主制御装置 101 から送信される情報に基づいて、主として報知に関する制御を行う副制御装置 102 と、音声の出力により報知を行う音声出力手段（スピーカ 54）と、画像の表示により報知を行う画像表示手段（液晶表示装置 53）と、を備え、主制御装置 101 は、スタートスイッチ 37 の操作に基づき、役の抽選を行う役抽選手段 140 と、役抽選手段 140 による役の抽選の結果及びストップスイッチ 38 が操作された際の回転リール 25 の回転位置に基づいて、回転リール 25 の停止制御を行う回転停止制御手段 153 と、を備え、副制御装置 102 は、主制御装置 101 から送信される情報に基づいて、報知内容を決定する報知内容決定手段 225 と、前記報知内容決定手段 225 において決定された報知内容を前記音声出力手段及び前記画像表示手段に実行させる報知内容実行手段 260 と、を備え、役抽選手段 140 は、所定の操作態様でストップスイッチ 38 が操作されることにより、役を構成する図柄 51 の組み合わせを所定の停止表示ライン 90 上に停止表示させることが可能に設定された特定役を抽選可能に形成された遊技機であって、遊技機の電源の電圧が所定の条件を満たしたことに基づき、電源

が切断された状態である電源断が発生した旨を検出する電源監視手段175と、電源断によって記憶内容が消去されないように形成された電断時情報記憶手段176と、を備え、役抽選手段140の抽選により特定役に当選している場合に、電源監視手段175により電源断の発生が検出されたとき、特定役の当選を示す情報を電断時情報記憶手段176に記憶するように形成され、前記報知内容決定手段225は、電源断により主制御装置101及び副制御装置102が作動しない状態となっていた場合には、電源断が解消された後、少なくとも前記音声出力手段により前記特定役を構成する図柄の組み合わせを所定の停止表示ライン90上に停止表示させるためのストップスイッチ38の操作態様として、電源断前に設定されていたものと同じ内容が報知されることで特定役を停止表示ライン90に停止表示可能な遊技が進行できるようにするとともに、前記画像表示手段には所定の条件が成立するまでの間、特定役を停止表示ライン90に停止表示させるための操作態様を示す画像表示による報知とは異なる画像表示による報知を行うことを特徴とする。

(第1の発明)

第1の発明は、周囲に複数の図柄51を付した複数の回転リール25と、回転リール25の回転を開始させるためのスタートスイッチ37と、各回転リール25の回転を停止させるためのストップスイッチ38と、主として遊技の進行に関する制御を行う主制御装置101と、主制御装置101から送信される情報に基づいて、主として報知に関する制御を行う副制御装置102と、音声の出力により報知を行う音声出力手段(スピーカ54)と、画像の表示により報知を行う画像表示手段(液晶表示装置53)と、を備え、主制御装置101は、スタートスイッチ37の操作に基づき、役の抽選を行う役抽選手段140と、役抽選手段140による役の抽選の結果及びストップスイッチ38が操作された際の回転リール25の回転位置に基づいて、回転リール25の停止制御を行う回転停止制御手段153と、を備え、副制御装置102は、主制御装置101から送信される情報に基づいて、報知内容を決定可能であるとともに、決定された報知内容を音声出力手段に実行させることが可能なメイン制御部102Aと、メイン制御部102Aから送信される情報に基づいて、メイン制御部102Aで決定された報知内容を画像表示手段に実行させることが可能なサブ制御部102Bと、を備え、役抽選手段140は、所定の操作態様でストップスイッチ38が操作されることにより、役を構成する図柄51の組み合わせを所定の停止表示ライン90上に停止表示させることが可能に設定された特定役を抽選可能に形成された遊技機であって、遊技機の電源の電圧が所定の条件を満たしたことに基づき、電源が切断された状態である電源断が発生した旨を検出する電源監視手段175と、電源断によって記憶内容が消去されないように形成された電断時情報記憶手段176と、を備え、役抽選手段140の抽選により特定役に当選している場合に、電源監視手段175により電源断の発生が検出されたとき、特定役の当選を示す情報を電断時情報記憶手段176に記憶するように形成され、電源断により主制御装置101が作動しない状態となっていた場合には、電源断が解消され主制御装置101が正常に作動する状態となってから予め定められた所定時間経過後に、主制御装置101が、電断時情報記憶手段176に記憶されている特定役の当選を示す情報をメイン制御部102Aに送信するとともに、当該情報に基づいて、音声出力手段により前記特定役を構成する図柄の組み合わせを所定の停止表示ライン90上に停止表示させるためのストップスイッチ38の操作態様が報知され、電源断によりサブ制御部102Bが作動しない状態となっていた場合には、電源断が解消されサブ制御部102Bが正常に作動する状態となった後に、主制御装置101から送られた特定役の当選を示す情報に基づいて、メイン制御部102Aが、前記操作態様の報知に関する情報をサブ制御部102Bに送信するとともに、当該情報に基づいて、音声出力手段及び画像表示手段により前記操作態様が報知されるように形成されていることを特徴とする。